

『和紙文化研究』バックナンバー 各1500円 ご注文は事務局まで。

なお、1、2、4、7、8、20の各号は在庫がありません。

第3号 1995年

- ◇中国製紙術の先進性とその奥深さ 久米康生
- ◇三極の研究 穴倉佐敏
- ◇ブータン王国の手漉き紙 フランソワーズ・ペロー
- ◇全国の手漉和紙製造所の現況並びにその紙の製法、種類をまとめて 大滝國義
- 〈シリーズ・和紙を考える〉1
- ◇和紙の研究方法及び復元紙について 吉野敏武
- ◇人物登場 遠藤忠雄氏 みちのく紙を語る

第5号 1997年

- ◇捻り揉む和紙とその製品 久米康生
- ◇紙衣小考 木村有見
- ◇和紙コレクションのアイデンティフィケーション
—ドイツ書籍印刷博物館のバルツコレクションの場合—
フランソワーズ・ペロー
- ◇雲紙の研究 高城弘一
- ◇伏流水の源流を訪ねる(畷) 角保恵喜
- ◇楮の研究 穴倉佐敏

第6号 1998年

- ◇明治期の和紙工芸 久米康生
- ◇明治後期加工和紙の技術を知る フランソワーズ・ペロー
- ◇紙布小考—この素晴らしき布— 木村有見
- ◇麻の研究 穴倉佐敏
- 〈シリーズ・和紙を考える〉3
- ◇経巻紙背面における磨きの考察 吉野敏武
- ◇岐阜県紙業試験場「業務報告」を読む 大滝國義
- ◇「だるまは語る」その後…… 田村 正

第9号 2001年

- ◇近世町人社会の紙 久米康生
- ◇傘紙に活用された高野紙の伝統技法 草野敦子
- ◇楮の研究(二) 穴倉 佐敏
- ◇渋紙座布団(遠藤まし子氏の円紋) 木村有見
- ◇大壺紙(トイレットペーパー)の歴史 関野 勉
- ◇中世の料紙と紙の表裏 上島 有
- ◇泉貨紙、その歴史ロマン 角保恵喜

第10号 2002年

- ◇近代和紙業界の歩み 久米康生
- ◇手漉きから機械すきへ
—英国議会資料に見る製紙技術の変遷— 大江礼三郎
- ◇和紙と洋紙の接点 森本正和
- ◇「雁皮紙」の暖簾と紙商 大柳久栄
- ◇木綿と木綿紙の研究 穴倉佐敏
- ◇閨紙の名称色々 関野 勉

第11号 2003年

- ◇手漉き和紙づくりの新しい流れ 久米康生
- ◇木材パルプの研究 穴倉佐敏
- ◇紙(手漉和紙・洋紙)登場小説の紹介 関野 勉
- ◇石見紙布の現在 北村春香
- ◇和紙文化研究会・名古屋講演
- ◇古典籍に見る「書写と装訂と料紙」 吉野敏武

第12号 2004年

- ◇東洋手すき紙の多彩な伝統 久米康生
- ◇韓紙の歴史 朴 英璇
- ◇奈良時代の料紙とその再現について 穴倉佐敏
- ◇軍用紙(気球紙)の規格 関野 勉
- ◇紙のシワを観る 木村有見
- ◇現代の漉き手「一代紙漉」について 新井悦美
- ◇『御存知商売物』における紙の趣向 白戸満喜子
- [追悼 フランソワーズ・ペロー女史]
- ◇パリ装飾美術館所蔵の和紙コレクションについて
フランソワーズ・ペロー
- ◇パリ装飾美術館所蔵の和紙コレクションにみる
紙商と暁斎 大柳久栄
- ◇フランソワーズ・ペロー氏を悼む 川鍋楠美

第13号 2005年

- ◇書写材としての和紙 久米康生
- ◇書写内容と装幀形態による料紙との関連 吉野敏武
- ◇宮内庁書陵部蔵書の書誌
—写す・裁つ・綴じる— 櫛笥節男
- ◇打紙再考 大柳久栄
- ◇『紙漉重宝記』を基礎とした和紙の製法 穴倉佐敏
- ◇気球の加工と蒟蒻糊 関野 勉
- ◇島根県石東山間部における紙布の聞き書き
—カミノノを知る最後の話し手たち— 北村春香

第14号 2006年

- ◇和紙の多彩な用途と加工技法 久米康生
- ◇和紙いろいろ 紙の博物館収蔵の和紙加工品紹介 丸尾敏雄
- ◇しわしわの紙—ちりめん紙の魅力— 五十嵐久美
- ◇染色用の型地紙について
—江戸小紋や長板中形の美しさを支える紙— 水上嘉代子
- ◇柿渋を観る 木村有見
- ◇実験データ 柿渋塗布和紙の湿潤引張強さ 稲葉政満
- ◇シーボルト和紙コレクションの琉球国文書と帰化紅紙 稲葉政満・加藤雅人
- ◇トイレットペーパー関連特許について 関野 勉

第15号 2007年

- ◇料紙加工技法の展開 久米康生
- ◇奈良平安の紙—特に料紙加工について 大柳久栄
- ◇岩手県一関 金田家所蔵和紙調査報告書
- ◇一関 金田家所蔵和紙について 稲葉政満、吉野敏武、山口俊浩、加藤雅人
- ◇19世紀トイレットペーパー、20世紀トイレットロール 関野 勉
- ◇書籍の沿革(特) 卷子本から旋風葉まで 櫛笥節男
- ◇近現代文学における和紙 白戸満喜子
- ◇ラオス・ルアンパバーン「sa paper」、新疆ウイグル自治区和田・「桑皮紙」現地調査記録 長瀬 香織

第16号 2008年

- ◇生活を多彩にデザインした和紙 久米康生
- ◇紙布産地の研究 北村春香
- ◇特集 和紙文化研究20周年
<和紙文化20周年によせて>
吉野敏武、稲葉政満、大江礼三郎、大柳久栄、島田達生、小井川元慈、半田正博
〔和紙文化研究会設立の趣意〕
〔和紙文化研究会20年の歩み〕
- ◇千代紙と榛原 大柳久栄
- ◇戦後・中小企業庁による技術職員養成講習会に見る
和紙製造技術」の項目 関野 勉
- ◇中国竹紙製造の現状について 陳 剛

第17号 2009年

- ◇西洋人による和紙認識の展開 久米康生
- ◇和紙産業を陰で支える功労者たち
- ◇ジャパンペーパーカンパニーと
ジャパニーズペーパープレイス 森木佳世子
- ◇トイレットロールのJIS化の経緯 関野 勉
- ◇中国北方地区手漉紙製造の現状について 陳 剛
- ◇墨色の変化 —紙と墨と水と—
宣紙～楮紙へ、にじみの世界 日野楠雄
- ◇紙漉きで国際交流 田村 正
- ◇紙の博物館収蔵 木村有見 紙遺品リスト

第18号 2010年

- ◇インクジェットプリントで、アートが変わる
前後千年悠久なる和紙力の再発見 水木喜美男
- ◇歴史史料における装訂名称の検証
- ◇大和綴・胡蝶装・粘葉装・列帖装・綴葉装について 櫛笥節男
- ◇第一回「日本の法帖」総合調査中間報告 日野楠雄
- ◇タイムカプセルの中の紙 関野 勉
- 【寄稿】連史紙の伝統製造法とその復元 陳 剛
- ◇金田家所蔵杉原紙サンプル 赤塚喜恵子
- ◇写真で綴る
和紙文化研究会活動概要に沿って その1 小井川元慈

第19号 2011年

- ◇春日懐紙の裏面の行方
—根津美術館蔵懐紙の場合— 田中大士
- ◇史料の装幀形態から観る料紙
—講演会展示資料の装と料紙— 吉野敏武
- ◇和紙の真正な姿を求めて 久米康生
- ◇最近の和紙原料 関野 勉
- 【寄稿】中国甘粛省の手漉紙製造技術と
その研究価値 陳 剛
- ◇第一回「日本の法帖」総合調査報告
2011年8月9～10日調査 日野楠雄・水木喜美男
- ◇装幀と損傷状態に関する報告及び考察
—宮佳世子・佐々木紫乃・佐藤夕紀
- ◇和紙のあれこれ(月) 書籍修復における和紙の使用 浅沼真寿美
- 【報告】第21回研修旅行
美濃和紙・あかりアート展を訪ねて 朽見行雄
- ◇和紙文化研究会活動概要
2010年11月～2011年10月